



学 校 だ よ り

群馬県立盲学校

令和7年11月28日発行

No. 166



～ 校訓 学ぶ喜び そして自立へと ～

体験を通して「できる」を広げる！ ～学び、深め、表現する

今月の学校だよりでは、校内外で行った様々な活動の様子をお届けします。すべての活動が幼児児童生徒一人一人の可能性を引き出し、「できること」を確かに広げる、貴重な機会となりました。日頃の学習を校外での体験活動で実践し、それを学習発表会という場で表現する。このような学びのサイクルが、幼児児童生徒を大きく成長させています。

○秋の遠足（幼稚部）



練習どおりに上手に路線バスに乗って、「るなばあく」へ行ってきました。たくさん乗り物に乗りました。登録有形文化財のもくばにも乗りました。

【白馬の王子様】

○事前学習の様子（幼小学部）



【路線バスの練習】



【券売機の利用体験】

○修学旅行（小学部）



【農林水産大臣答弁】

東京へ行ってきました。国会議事堂では参議院の体験プログラムに参加し、6年生が農林水産大臣として発言しました。東京タワーや本所防災館、東京ソラマチにも行きました。

○修学旅行（中学部）



【浅草でポーズ】

東京へ行ってきました。水上バスやバスに乗りました。アクアパーク品川へ行ったり、浅草やお台場を散策したりしました。

○校内学習発表会



中学部・高等部（普通科）合同の和太鼓演奏で開幕しました。幼小学部はダンスや縄跳び、蚕の飼育など授業での取組や修学旅行について発表しました。中学部は日本絹の里での集中学習や修学旅行について、高等部は桐生への校外学習について発表しました。中学部・高等部の体育で取り組んだヒップホップダンスも披露しました。



群馬県立盲学校ホームページ
<https://mogakko-ses.gsn.ed.jp/>